

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良くなっている	家電量販店（総務担当）	単価の動き	・エコポイント効果がテレビに顕著に出ている。大型サイズがよく出ることによって単価の下落率が縮小する。またエアコンは省エネ性の高いモデルが例年より良く出ている。省エネマークを見て商品検討する客が明らかに増加している。
	やや良くなっている	旅行代理店（代表取締役）	販売量の動き	・夏休みや秋の連休など周りが余暇の消費に動いている。
		通信会社（店長）	来客数の動き	・7月中旬以降は来客数が増加傾向にあり、活気が出ている。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・3か月前の4月は、前年同月比で9割前後、今月は9割後半と、前年比では減少はしているが、減少幅は縮小している。この状況から、沖縄の7月の入域観光客数は前年同月比で減少が予想される。来園者は、家族旅行等が中心である。
	変わらない	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・売上構成比の高い衣料品の動向は3か月前から大きな変化が見られず、底打ち感はいまだ感じられない。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・観光客の減少が繁華街、リゾート周辺の店舗に影響している。前年比で7%前後の減少である。通常立地の店舗はタスポ効果終了ではあるが、想定内の前年比で推移している。
		衣料品専門店（経営者）	単価の動き	・ここ数か月、単価、客単価共に前年を2割ほど割っている。当面こういう状況が続く。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き	・売上が前年比で減少している状況が続いている。減少幅は、部署によって10～40%である。
		観光型ホテル（商品企画担当）	販売量の動き	・3か月前と同様に、前年同月実績との差が稼働率において表れている。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・新機種が発売され、販売が上向きになると予想したが、発売前と比べても変わらない。
ゴルフ場（経営者）		来客数の動き	・客は相変わらず低価格のゴルフ場に流れているが、その中で整備不十分の状況が出てきており、客の志向に変化が見られつつある。	
その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）		来客数の動き	・前年比5%の減少と、観光客の利用が悪い状況にある。しかしながら7月月初では10%減を予測していたのに対して、中旬で予約が伸びており、今年は旅行出発間際に利用申込をする傾向が見られる。	
やや悪くなっている	住宅販売会社（商品開発担当）	来客数の動き	・ここ3か月間、来客数や問い合わせなどに変化が無い。	
	スーパー（企画担当）	スーパー（企画担当）	来客数の動き	・客単価と買上点数は前年より増加しているが、来客数が前年を下回り苦戦を強いられる。
		スーパー（販売企画担当）	来客数の動き	・特売日に集中しており、平日の客数の減少は大きい。結果的に全体客数も減少している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・観光客減が大きく影響している。
	衣料品専門店（経営者）	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・来客数がかかなり減った印象を受ける。観光客の減少とライバル店の増加が要因として考えられる。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	販売量の動き	・最近ベストセラーが出版されたが、それ以外の商品の動きがパッタリと止まった。娯楽としての読書はほとんどの人が図書館などで済まし、購入する人は本当に減ってしまった。
	悪くなっている	コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・競合店の増加による売上の減少が見られる。
その他飲食〔居酒屋〕（経営者）		来客数の動き	・例年入客の取れる時期であるが、イベント、チケット、外商といろんな手を打っても、ここ20年で最悪の入客である。	
企業 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の申込及びリフォームの建築件数が増えてきている。
	変わらない	輸送業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・県内荷主の売上低迷による受注価格の調整などで収益悪化の状況が続いている。

		輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・公共工事の土木関連は補正予算等で好調を継続しており、建築関係も、学校関係が予想以上に続き、病院等の民間物件も出ている。
	やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・民間・公共工事共に減少し、受注状況が思わしくない。
		通信業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・契約金等の額が標準額の半分程度に下がっている案件もあり、価格競争が激しくなっている。
		コピーサービス業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・前年より受注量、売上がやや落ちている。
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・5、6月と数字は落ち込んだが、ここに来てその数字が回復してきている。また、単発の派遣の依頼が増え、その単発も、人数や期間において拡大する傾向も企業によって出てきている。
	変わらない	学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・求人状況は県内外とも減少しており、特にここ1、2か月は改善が見られない。
		学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・現在までのところ、県内の大企業及び主だった中小企業の求人は前倒しになっており、求人数も前年と変わっていない。
	やや悪くなっている	民間職業紹介所（人材紹介担当）	周辺企業の様子	・基幹産業である観光業界はシーズン真っ只中だが、収益はかなり厳しい現状にある。限られた市場を獲得するために価格競争は避けられないので利益率はもっと厳しくなる。
	悪くなっている	-	-	-